

防犯連絡ネットワーク通報 No. 5

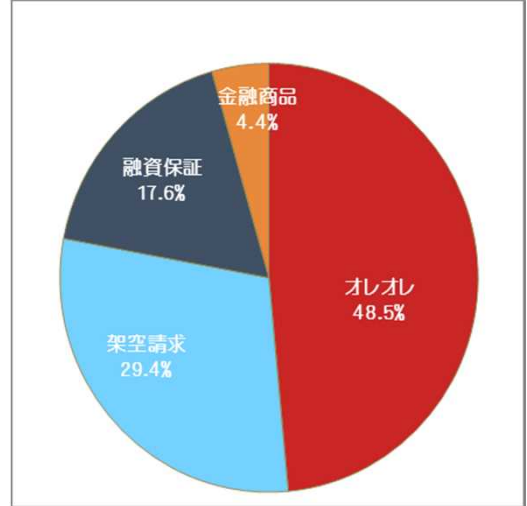
平成 29 年 5 月
警察本部生活安全企画課

特殊詐欺認知状況（4月末）※暫定値

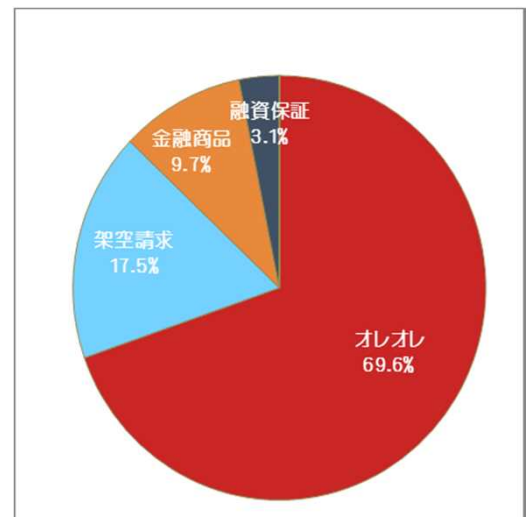
1 特殊詐欺の認知件数・被害額の状況

		認知件数	被害金額	
特殊詐欺	H29	68	173,461,900	
	H28	49	90,184,576	
	増減数	19	83,277,324	
	振り込み詐欺	H29	65	156,561,900
		H28	46	84,834,576
		増減数	19	71,727,324
	オレオレ詐欺	H29	33	120,806,824
		H28	1	0
		増減数	32	120,806,824
	架空請求詐欺	H29	20	30,319,600
		H28	21	43,115,820
		増減数	1	-12,796,220
融資保証金詐欺	H29	12	5,435,476	
	H28	7	20,753,249	
	増減数	5	-15,317,773	
還付金等詐欺	H29	0	0	
	H28	17	20,965,507	
	増減数	-17	-20,965,507	
振り込み詐欺以外の特殊詐欺	H29	3	16,900,000	
	H28	3	5,350,000	
	増減数	0	11,550,000	
	金融商品等	H29	3	16,900,000
		H28	2	2,000,000
		増減数	1	14,900,000
	異性交際あっせん	H29		
		H28		
		増減数		
	ギャンブル必勝法	H29		
		H28		
		増減数		
その他	H29	0	0	
	H28	1	3,350,000	
	増減数	-1	-3,350,000	

【認知件数の内訳】



【被害金額の内訳】



2 特殊詐欺の被害者の男女別、年齢別、居住形態別

	件数	性別		年齢別	
		男	女	64歳以下	65歳以上
特殊詐欺	68	26	42	28	40
振り込み詐欺	65	26	39	28	37
オレオレ詐欺	33	4	29	2	31
架空請求詐欺	20	12	8	16	4
融資保証金詐欺	12	10	2	10	2
還付金等詐欺					
振り込み詐欺以外の特殊詐欺	3	0	3	0	3
金融商品等	3		3		3
異性交際あっせん					
ギャンブル必勝法					
その他					

3 被害金の主な交付手段

	件数	割合
送付型	18	26.5%
宅配便	3	4.4%
ゆうパック		
レターパック		
普通郵便等	1	1.5%
電子マネー	14	20.6%
手交型	33	48.5%
振込型	17	25.0%
ATM	14	20.6%
窓口	1	1.5%
その他	2	2.9%

※その他～ネットバンク振込、クレジットカード決済

- 平成29年4月末の特殊詐欺の認知件数は68件で、前年同期と比較して19件(38.8%)増となっています。
- 被害額は約1億7,000万円で、前年同期と比較して約8,300万円(92.3%)増加しています。
- 被害に遭われた方の年齢層をみると、高齢者(65歳以上)の割合は、全体の約6割(58.8%)を占めています。